

令和5年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

令和4年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

令和3年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
桜区	塚本	砒素	1	0	<0.001~0.003
桜区	五関	砒素	1	0	<0.001~0.003

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

令和2年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

令和元年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
桜区	在家	砒素	3	0	<0.001~0.003

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

平成30年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	大口	砒素	3	0	<0.001~0.008

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

平成29年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	鹿室	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	0	3.1~6.1
岩槻区	高曽根	砒素	3	1	0.003~0.014
西区	佐知川	砒素	3	0	<0.001~0.010

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

※硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、過剰な施肥、家畜排せつ物の不適正な処理、生活排水の地下浸透などが主な汚染の原因と言われています。汚染が広範囲に及ぶことが多く、汚染源を特定することはできませんでした。

平成28年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
桜区	上大久保	砒素	3	2	0.002~0.026
見沼区	蓮沼	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	0	4.3~8.4
岩槻区	丸ヶ崎町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	1	3.1~13

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

※硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、過剰な施肥、家畜排せつ物の不適正な処理、生活排水の地下浸透などが主な汚染の原因と言われています。汚染が広範囲に及ぶことが多く、汚染源を特定することはできませんでした。

平成27年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
見沼区	島町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	0	0.13~8.8

※硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、過剰な施肥、家畜排せつ物の不適正な処理、生活排水の地下浸透などが主な汚染の原因と言われています。汚染が広範囲に及ぶことが多く、汚染源を特定することはできませんでした。

平成26年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

平成25年度 汚染井戸周辺地区調査結果 単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	岩槻	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	0	2.2~10
岩槻区	釣上新田	鉛	3	0	<0.005
大宮区	吉敷町	砒素	3	0	<0.005
岩槻区	末田	砒素	3	0	<0.005

※鉛は元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬等と言われています。

平成24年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

平成23年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	真福寺	トリクロロエチレン	78	1	<0.002~2.5

※トリクロロエチレンは機械部品の脱脂洗浄などで使用される物質です。今回の調査で汚染源を特定することはできませんでした。

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	真福寺	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	3	15~4.9
大宮区	堀の内町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	5	2	11~<0.002
南区	鹿手袋	砒素	3	1	0.036~<0.001

※硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、過剰な施肥、家畜排せつ物の不適正な処理、生活排水の地下浸透などが主な汚染の原因と言われています。汚染が広範囲に及ぶことが多く、汚染源を特定することはできませんでした。

※砒素は、元々自然界に存在しているものですが、人為的な汚染源としては工場排水や農薬と言われています。汚染の原因を特定することはできませんでした。

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
岩槻区	平林寺	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	1	11~2.8
西区	宮前町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	1	14~7.8
岩槻区	高曽根	砒素	11	1	0.036~<0.005

平成19年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

平成18年度 汚染井戸周辺地区調査結果
概況調査にて基準超過地点はありませんでした。

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
緑区	大門	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	8	3	20~3.5
見沼区	宮ヶ谷塔	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	8	44~4.3

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
南区	広ヶ谷戸	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	2	13~1.7

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
見沼区	丸ヶ崎	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	3	23~4.3
緑区	中野田	〃	10	7	30~4.8

単位[mg/L]

区名	町名	項目	調査井戸本数	基準超過本数	検出濃度範囲
桜区	白鍬	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	3	0	6.4~<0.02
見沼区	南中丸	〃	8	1	28~1.8